



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月31日

上場会社名 eBASE株式会社

上場取引所 東

コード番号 3835 URL <http://www.ebase.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 常包浩司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員CFO (氏名) 窪田勝康

TEL 06-6486-3955

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-----|-----|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第1四半期 | 855 | 3.3 | 98 | 17.0 | 107 | 16.9 | 71 | 18.4 |
| 2019年3月期第1四半期 | 828 | 1.0 | 118 | 0.0 | 128 | 2.6 | 87 | 7.1 |

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 71百万円 (16.1%) 2019年3月期第1四半期 85百万円 (4.5%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第1四半期 | 3.09 | 3.08 |
| 2019年3月期第1四半期 | 3.80 | 3.78 |

当社は、2019年4月1日付で普通株式1株に対し普通株式2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期第1四半期 | 4,261 | 3,917 | 91.6 | 169.88 |
| 2019年3月期 | 4,573 | 4,082 | 89.0 | 177.07 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 3,903百万円 2019年3月期 4,068百万円

当社は、2019年4月1日付で普通株式1株に対し普通株式2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | | 0.00 | | 20.60 | 20.60 |
| 2020年3月期 | | | | | |
| 2020年3月期(予想) | | 0.00 | | 10.80 | 10.80 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2019年4月1日付で普通株式1株に対し普通株式2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期は当該分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、2020年3月期(予想)は当該分割後の額を記載しております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 1,850 | 4.6 | 378 | 12.4 | 400 | 13.0 | 270 | 11.4 | 11.75 |
| 通期 | 4,150 | 2.6 | 1,165 | 5.9 | 1,200 | 6.0 | 820 | 4.5 | 35.70 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|--------------|----------|--------------|
| 2020年3月期1Q | 23,582,400 株 | 2019年3月期 | 23,582,400 株 |
|------------|--------------|----------|--------------|

期末自己株式数

| | | | |
|------------|-----------|----------|-----------|
| 2020年3月期1Q | 603,296 株 | 2019年3月期 | 603,264 株 |
|------------|-----------|----------|-----------|

期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 2020年3月期1Q | 22,979,116 株 | 2019年3月期1Q | 22,908,236 株 |
|------------|--------------|------------|--------------|

当社は、2019年4月1日付で普通株式1株に対し普通株式2株の割合で株式分割を行っております。発行済株式数は、前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国と中国の貿易摩擦による世界経済への影響や中国経済の減速の顕在化、英国のEU離脱問題など、先行き不透明な状況となりました。我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな景気回復基調で推移しました。当社グループの属する情報サービス分野における企業のIT投資は、企業収益の改善を受けて、全体としては緩やかな増加傾向で推移しておりますが、人件費の高騰などにより価格競争は激しくなっております。

このような環境の下、当社グループは、パッケージソフトビジネスのeBASE事業と、IT開発アウトソーシングビジネスのeBASE-PLUS事業で構成し、活動いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高855,385千円（前年同四半期比27,225千円増）、営業利益98,601千円（前年同四半期比20,141千円減）、経常利益107,018千円（前年同四半期比21,765千円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益71,027千円（前年同四半期比15,983千円減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

(イ) eBASE事業

[食品業界向けビジネス]

食の安全情報交換の全体最適化を図りながら、食の安全・安心システム「FOODS eBASE」においては、操作性、アレルギー情報の入力チェック機能を強化した「eB-foods Ver4.7」をリリースしました。2017年に追加施行（2022年まで経過措置期間）された食品表示法の新たな原料原産地表示ルールに対応する機能改善も継続して実施をしました。商品データプールサービス「食材えびす」の機能強化及び普及促進としては、消費税10%、及び軽減税率に対応する機能をリリースしました。食品小売業での食材えびすデータ利用を促進するために、低価格な商材えびすデータダウンロード機能（eB-ebisu）も新たにリリースしました。また「商材えびす」を利用した商品マスタ登録支援システム（eB-MDM）をリリースし、稼働を開始しました。結果、売上高は、前期の前倒し検収案件による第1四半期での売上減少により、前年同四半期比で減少となりました。

[日雑業界向けビジネス]

商品データプールサービス「日雑えびす」の販促に継続して注力しました。ドラッグストア向けに、医薬品情報データプールサービス「OTCえびす/調剤えびす」と「日雑えびす」、「食材えびす」等の「商材えびす」と連携した商品マスターデータマネジメントシステム「DRUG eBASE(eB-MDM)」に注力して展開しました。また、大手家電量販店の仕入先にて、データ提供の効率化を目的とした商品情報DBの導入が確定しました。これらにより、受注、引き合いも堅調に推移しています。結果、売上高は、前年同四半期比で増加となりました。

[住宅業界向けビジネス]

大手ハウスメーカーを中心に「住宅えびす」と連動したeBASE活用提案を行うと共に、統合商品情報管理システムの機能強化及び販促に努めました。また、中堅ハウスメーカーにて、カタログ掲載商品を中心とした商品仕様情報管理及び建物仕様情報管理システムの構築を受注しました。これらにより、受注、引き合いも堅調に推移しています。結果、売上高は、前年同四半期比で増加となりました。

これらの結果、eBASE事業の売上高は、267,684千円（前年同四半期比19,333千円減）、経常利益19,585千円（前年同四半期比31,628千円減）となりました。

(ロ) eBASE-PLUS事業

既存IT開発アウトソーシングビジネスにおいて、顧客ニーズの迅速な把握と対応による案件獲得、並びに稼働工数増加のため新卒採用、及び専門的知識・経験を持ち即戦力となる中途採用を推進し、人材の確保・育成に努めました。顧客企業からの採用ニーズは高いものの、人材の売り手市場の影響により引き合いに見合った社員確保が困難な傾向は継続していますが、教育及び現場ローテーションを積極的に行い、キャリアアップに努めています。顧客との単価交渉により、1人あたりの収益性はアップしたものの、全体稼働工数は退職により減少する結果となりました。収益の確保のためにビジネスパートナーの活用に注力しています。

これらの結果、eBASE-PLUS事業の売上高は、590,633千円（前年同四半期比46,680千円増）、経常利益87,376千円（前年同四半期比9,364千円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ312,893千円減少し、4,261,055千円となりました。主な要因は、現金及び預金が146,471千円増加した一方で、受取手形及び売掛金が440,356千円減少したこと等によるものであります。

(負債の部)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ148,018千円減少し、343,567千円となりました。主な要因は、未払法人税等が175,328千円減少したこと等によるものであります。

(純資産の部)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ164,874千円減少し、3,917,488千円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益計上により利益剰余金が71,027千円増加した一方で、配当金支払により利益剰余金が236,685千円減少したこと等によるものであります。これにより自己資本比率は91.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日に公表いたしました連結業績予想から変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,010,322 | 2,156,793 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,003,549 | 563,192 |
| 有価証券 | 2,299 | 10,196 |
| 仕掛品 | 701 | 4,326 |
| その他 | 20,526 | 20,576 |
| 貸倒引当金 | △1,688 | △606 |
| 流動資産合計 | 3,035,710 | 2,754,480 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 17,377 | 16,433 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 675 | 450 |
| その他 | 54,223 | 56,659 |
| 無形固定資産合計 | 54,898 | 57,109 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,392,202 | 1,357,836 |
| その他 | 74,635 | 76,071 |
| 貸倒引当金 | △875 | △875 |
| 投資その他の資産合計 | 1,465,962 | 1,433,032 |
| 固定資産合計 | 1,538,239 | 1,506,575 |
| 資産合計 | 4,573,949 | 4,261,055 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 43,775 | 40,017 |
| 未払法人税等 | 212,068 | 36,739 |
| その他 | 235,743 | 266,810 |
| 流動負債合計 | 491,586 | 343,567 |
| 負債合計 | 491,586 | 343,567 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 190,349 | 190,349 |
| 資本剰余金 | 204,462 | 204,462 |
| 利益剰余金 | 3,785,146 | 3,619,489 |
| 自己株式 | △103,911 | △103,948 |
| 株主資本合計 | 4,076,045 | 3,910,351 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △7,107 | △6,581 |
| その他の包括利益累計額合計 | △7,107 | △6,581 |
| 新株予約権 | 13,425 | 13,718 |
| 純資産合計 | 4,082,363 | 3,917,488 |
| 負債純資産合計 | 4,573,949 | 4,261,055 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 828,159 | 855,385 |
| 売上原価 | 462,507 | 497,228 |
| 売上総利益 | 365,652 | 358,156 |
| 販売費及び一般管理費 | 246,909 | 259,555 |
| 営業利益 | 118,743 | 98,601 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,525 | 4,503 |
| 受取配当金 | 8,005 | 1,055 |
| 投資事業組合運用益 | - | 2,038 |
| 貸倒引当金戻入額 | 726 | 1,082 |
| その他 | 138 | 163 |
| 営業外収益合計 | 10,396 | 8,843 |
| 営業外費用 | | |
| 支払手数料 | 355 | 356 |
| その他 | - | 69 |
| 営業外費用合計 | 355 | 426 |
| 経常利益 | 128,783 | 107,018 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 128,783 | 107,018 |
| 法人税等 | 41,772 | 35,990 |
| 四半期純利益 | 87,011 | 71,027 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 87,011 | 71,027 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 87,011 | 71,027 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,726 | 526 |
| その他の包括利益合計 | △1,726 | 526 |
| 四半期包括利益 | 85,284 | 71,554 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 85,284 | 71,554 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。